

令和3年度自死遺族等支援研修会開催要領

1 目的

広島市の年間自殺（自死）者数は200名前後で推移しており、依然として深刻な状況が続いている。大切な方を自死で亡くされた経験が遺族の方々の心身に与える影響は計り知れず、自死遺族支援に関しては支援者が自死遺族の置かれた状況を把握した上で対応することが重要である。

本研修会は、自死に関する相談業務に携わる機会のある職員を対象に、自死遺族等への理解を深めるとともに、支援方法に関しての知識や技術を習得することを目的とする。

2 日時

令和4年2月28日（月） 9:30～11:30
（打合せを9:00～9:30、研修会を9:30～11:30、事後の振り返りを11:30～12:30に行う）

3 開催場所及び方法

広島市精神保健福祉センター 4階 図書室（広島市中区富士見町11番27号）
Zoomによるオンライン開催

4 内容

講演：「自死遺族支援の取組みの実際と課題」

講師：山口 和浩氏（NPO法人自死遺族支援ネットワーク Re 代表）

【講師プロフィール】

1981年、長崎県生まれ。父親を自死で亡くす。学生時代は「あしなが育英会」あしなが運動を中心にボランティア活動に関わる。大学卒業後、勤務する傍ら2006年からNPO法人自死遺族支援ネットワーク Reを立ち上げ、自殺対策にも関わる。現在、児童心理治療施設に勤務、長崎県内での自殺対策に係る委員等を多数務め、2021年より厚生労働省自殺総合対策の推進に関する有識者会議委員。

5 対象

市内のうつ病・自死に関する相談を受ける機会のある関係者。定員80名程度（要申込）。

（保健センター、福祉事務所、医療機関、教育機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等）

6 申込

参加希望者からメールで申込みを受け、そのメールアドレスに広島市精神保健福祉センターからZoomのURL及び資料DFを添付して2月24日（木）までに返信する。

申し込み期限：令和4年2月21日（月）申込み順で受付け。なお、定員に達した時はお断りする場合があります。

7 その他

研修内容について、録音、録画、投稿は禁止。

新型コロナウイルス感染症拡大状況等により、急遽開催を中止する場合があります。

メー ル 件 名 : 自死遺族等支援研修会 参加申し込み

本 文 : ①氏名 (ふりがな) ②所属 ③所属連絡先 ④職種

メー ル 送 信 先 : seisin-s@city.hiroshima.lg.jp

(令和4年2月28日開催)

※お申込みいただいた情報は、本研修会の受付・連絡以外には使用いたしません。

※研修会の録音及び録画は禁止します。

※当センターでは同時期に複数の研修会を受け付けているため、必ず上記メール件名を記載してください。

※当センターから申込完了のご連絡はいたしません。

※定員に達した場合は、お断りさせていただくことがあります。その場合はご本人へご連絡いたします。

※ 申込みされたメールアドレスに Zoom の視聴用 URL 及び、ミーティング ID、パスワードを添付して、2月24日(木)までに返信いたします。PDF 資料が受信可能なアドレスから申込み下さい。
(ドコモ、au、ソフトバンク等のアドレスでは送付できない場合があります。)

【Zoom により受講ために必要な準備等】

- ・インターネット環境と Zoom をインストールしたパソコン等をご準備ください。
- ・Wi-Fi ではなく有線の回線をご利用ください。(推奨)
- ・Zoom のインストール及び操作についてのご質問、研修中の不具合には対応できかねますのでご了承ください。

【確認事項】

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、やむを得ず中止を決定する場合があります。開催中止の際は広島市精神保健福祉センターメールアドレス seisin-s@city.hiroshima.lg.jp より、申込みされたメールアドレスにお知らせします。